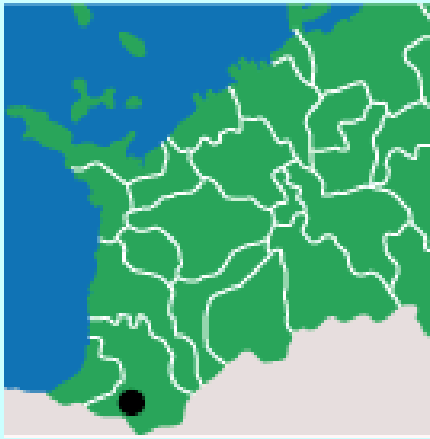


ほうねいけ
豊稔池



諸元

貯水量	159万3千m ³
満水面積	15.1ha
集水面積	8km ²
受益面積	530ha
堤高	30.4m
堤長	128m

観音寺市大野原町田野々の高尾山のふもとにあり、昭和初期に柞田川をせき止めて造ったため池で、観音寺市の水田を潤しています。

「月夜にも焼ける」といわれるほど、日照りに悩まされてきたこの地の人びとは、幾度か大干ばつを経験しました。その切なる願いを込め、我が国初のマルチプルアーチダム（多供扶壁式（たきょうふへきしき）粗石モルタル積堰堤）が、昭和5年（1930年）3月27日に完成し、農家の願いを込めて「豊稔池」と名付けられました。

名前の由来と工事経過については、堤の上に立つ「豊稔池碑」に記されています。およそ4年の歳月と延べ15万人の労力を投入し、付近で採取した石材や、海岸から馬車や牛車で運んだ砂などを用い、コツコツと積み上げて完成したものです。

風雪にさらされヨーロッパの古城を思わせるダムの姿は登録有形文化財に指定されています。平成6年、周辺は遊水公園として整備され、季節を楽しめる散策コースとして人びとに愛されています。

